

FireAMPプライベートクラウド3.0.1のアップグレード手順

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[ハードウェア要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[アップグレードプロセス](#)

[1.アップデートのダウンロードとインストール](#)

[2.バックアップ収集とシャットダウン](#)

[3.新しいバージョンのインストール](#)

[4.バックアップの復元](#)

[5.認証局](#)

[6.認証サービス](#)

[7.設置](#)

[8.アップグレード後のチェック](#)

[仮想プライベートクラウド3.0.1の変更](#)

[1. Windows Connectorバージョン6.1.7](#)

[2.認証局と認証サービス](#)

概要

このドキュメントでは、FireAMPプライベートクラウド(vPC)バージョン2.4.4をバージョン3.0.1にアップグレードする方法について説明します。アップグレード手順には、3.0.1バージョンの新しい仮想マシンインスタンスが必要です。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- VMWare ESXiへのOpen Virtual Appliance(OVA)テンプレートのインストール
- 仮想AMPクラウドの動作と動作に関する基礎知識

ハードウェア要件

FireAMPプライベートクラウドのハードウェア最小要件は次のとおりです。

- vSphere ESX 5以降

- 8 CPU
- メモリ 64 GB
- VMWareデータストアの1 TBの空きディスク領域
- ドライブの種類：SSDが必要
- RAIDタイプ：1つのRAID 10グループ (ミラーのストライプ)
- VMwareデータストアの最小サイズ：1 TB
- RAID 10グループ(4K)の最小データストアのランダム読み取り：60,000 IOPS
- RAID 10グループ(4K)の最小データストアのランダム書き込み：30,000 IOPS

注意：プライベートクラウドOVAはドライブパーティションを作成するため、VMWareで指定する必要はありません。

注：ハードウェア要件の詳細については、[『FireAMPプライベートクラウドユーザガイド』](#)を参照してください。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアとソフトウェアのバージョンに基づいています。

- FireAMPプライベートクラウド2.4.4
- FireAMPプライベートクラウド3.0.1
- VMware ESXi 5.0 以上

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

アップグレード プロセス

このセクションでは、FireAMPプライベートクラウド2.4.4バージョンからバックアップを収集する方法、およびFireAMPプライベートクラウド3.0.1バージョンでバックアップを適切に復元する方法について手順を追って説明します。

注意：アップグレードプロセスにより、お客様の環境にダウンタイムが発生する可能性があります。プライベートクラウドを使用するコネクタ (仮想プライベートクラウドに接続されたネットワーク向けAMPを含む) は、仮想クラウドへの接続を失い、その結果、機能が損なわれることがあります。

1. アップデートのダウンロードとインストール

FireAMP仮想プライベートクラウド2.4.4が最新であることを確認します。

ステップ1：管理者ポータルで[Operations] -> [Update Device]に移動します。

ステップ2：図に示すように[Check/Download Updates] ボタンをクリックして、バックアップ収集が行われるFireAMP仮想プライベートクラウドが最新の状態(Content and Software wise)であることを確認します。

Updates keep your Private Cloud device up to date.

Check/Download Updates

Content

2.4.4_1528990794
Client Definitions, DFC, Tetra Content Version

Update Content

Software

2.4.4_1528991036
Private Cloud Software Version

Update Software

Checked 43 minutes ago; software is up to date.

ステップ3 : コンテンツとソフトウェアの更新がインストールされると、更新ページにデバイスが最新の情報が表示されます (図を参照) 。

Updates keep your Private Cloud device up to date.

Check/Download Updates

Content

2.4.4.20190424060125
Client Definitions, DFC, Tetra Content Version

Update Content

Checked 1 minute ago; content is up to date.

Software

2.4.4_1528991036
Private Cloud Software Version

Update Software

Checked 35 minutes ago; software is up to date.

2.バックアップ収集とシャットダウン

ステップ1:[Operations] -> [Backups] に移動します。

ステップ2:[手動バックアップ]セクションで、[バックアップの実行]ボタンをクリックします。この手順により、バックアップの作成が開始されます。


Backups create a copy of your FireAMP Private Cloud databases in /data/backups named amp-backup-YYYYMMDD-hhmm.ss.bak, where YYYY is the year, MM is the month, DD is the day, hh is the hour, mm the minute, and ss the second the backup was run.

Manage Schedule Notifications

Manual Backup

Perform Backup

Previous Backups

Name	Size	Timestamp	Operations
/data/backups/amp-backup-20190424-0000.01.bak	359 MB	2019-04-24 00:00:37 +0000 about 7 hours ago	 

ステップ3 : プロセスが正常に終了すると、図に示すように正常な通知が表示されます。

The backup was successful.

Backups create a copy of your FireAMP Private Cloud databases in /data/backups named amp-backup-YYYYMMDD-hhmm.ss.bak, where YYYY is the year, MM is the month, DD is the day, hh is the hour, mm the minute, and ss the second the backup was run.

Manage Schedule Notifications





Manual Backup


Perform Backup

Last Manual Backup Successful

Backup Job Details

Previous Backups

Name	Size	Timestamp	Operations
/data/backups/amp-backup-20190424-0825.43.bak	352 MB	2019-04-24 08:26:18 +0000 less than a minute ago	 
/data/backups/amp-backup-20190424-0800.01.bak	359 MB	2019-04-24 00:00:37 +0000 about 8 hours ago	 

ステップ4:  をクリックして、クエリーを実行します。バックアップが正しくダウンロードされ、安全な場所に保存されていることを確認します。

3.新しいバージョンのインストール

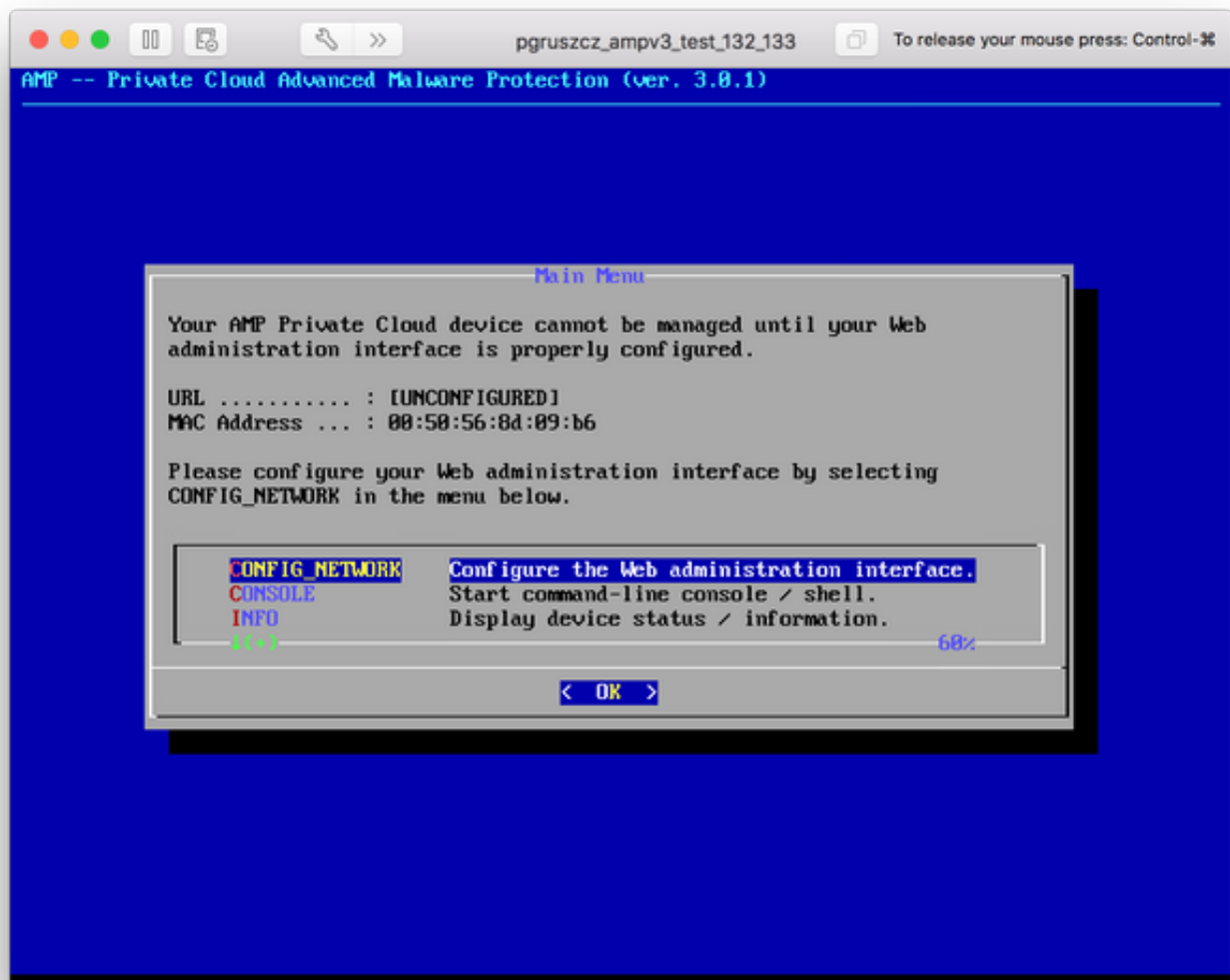
このセクションでは、3.0.1 FireAMP仮想プライベートクラウド用の仮想マシンがすでに導入されていることを前提としています。VMWare ESXi上の3.0.1 OVA用の仮想マシンのインストール手順は、次のリンクで確認できます。[ESX サーバへの OVA ファイルの導入](#)。

注：この記事で説明する手順では、FireAMP仮想プライベートクラウド2.4.4および3.0.1に対して完全に同じホスト名とIPアドレスを使用します。このガイドに従う場合、バックアップの収集後にFireAMP仮想プライベートクラウド2.4.4をシャットダウンする必要があり、必要に応じて3.0.1にアップグレードする必要があります。

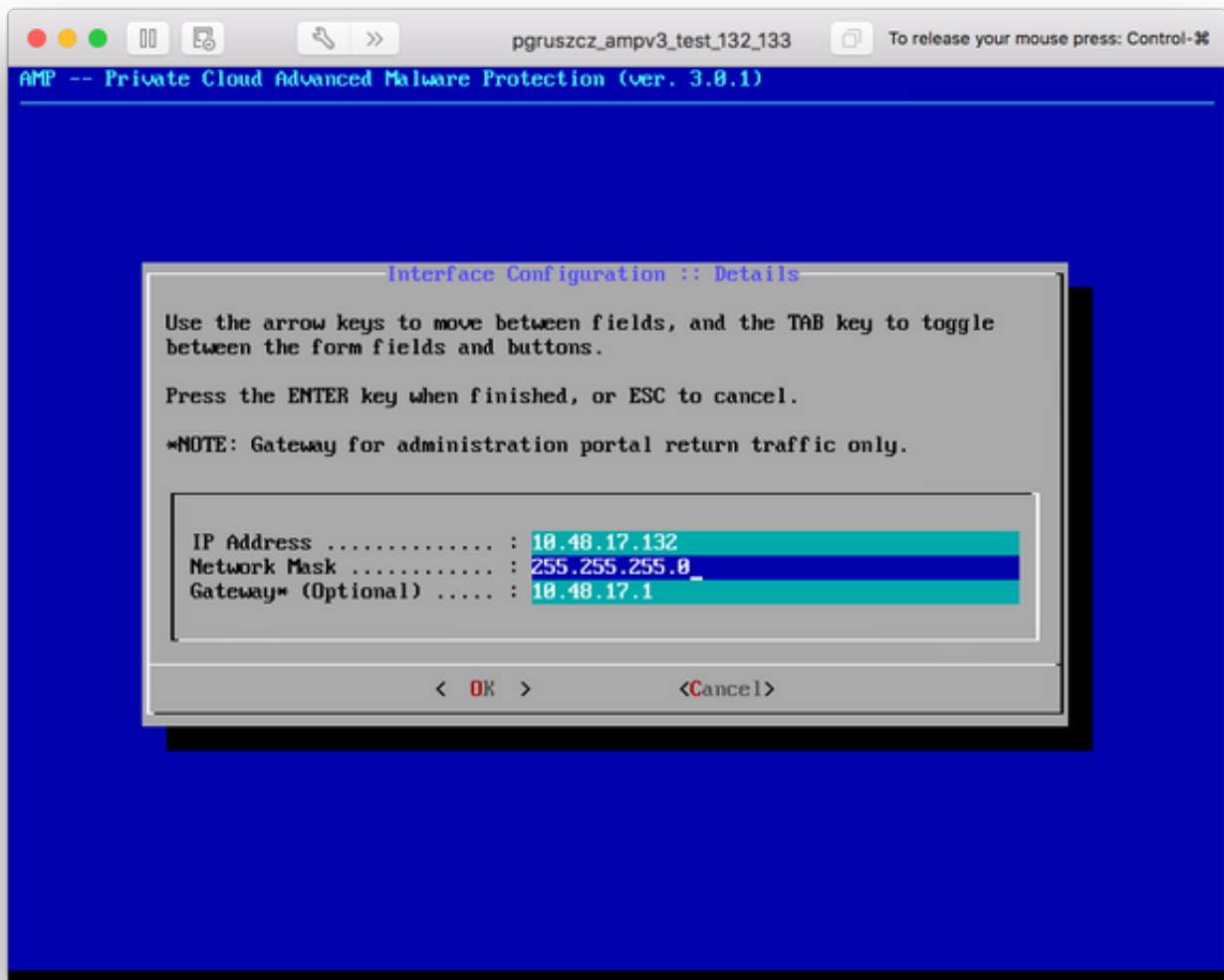
ステップ1：バージョン3.0.1がインストールされている新しく作成された仮想マシンインスタンスのコンソール端末を開きます。[Tab]キー、[Enter]キー、矢印キーの順に移動することができ、移動できます。

ステップ2:[CONFIG_NETWORK]に移動し、キーボードの[Enter]キーをクリックして、FireAMPプライベートクラウドの管理IPアドレスの設定を開始します。DHCP を使用しない場合

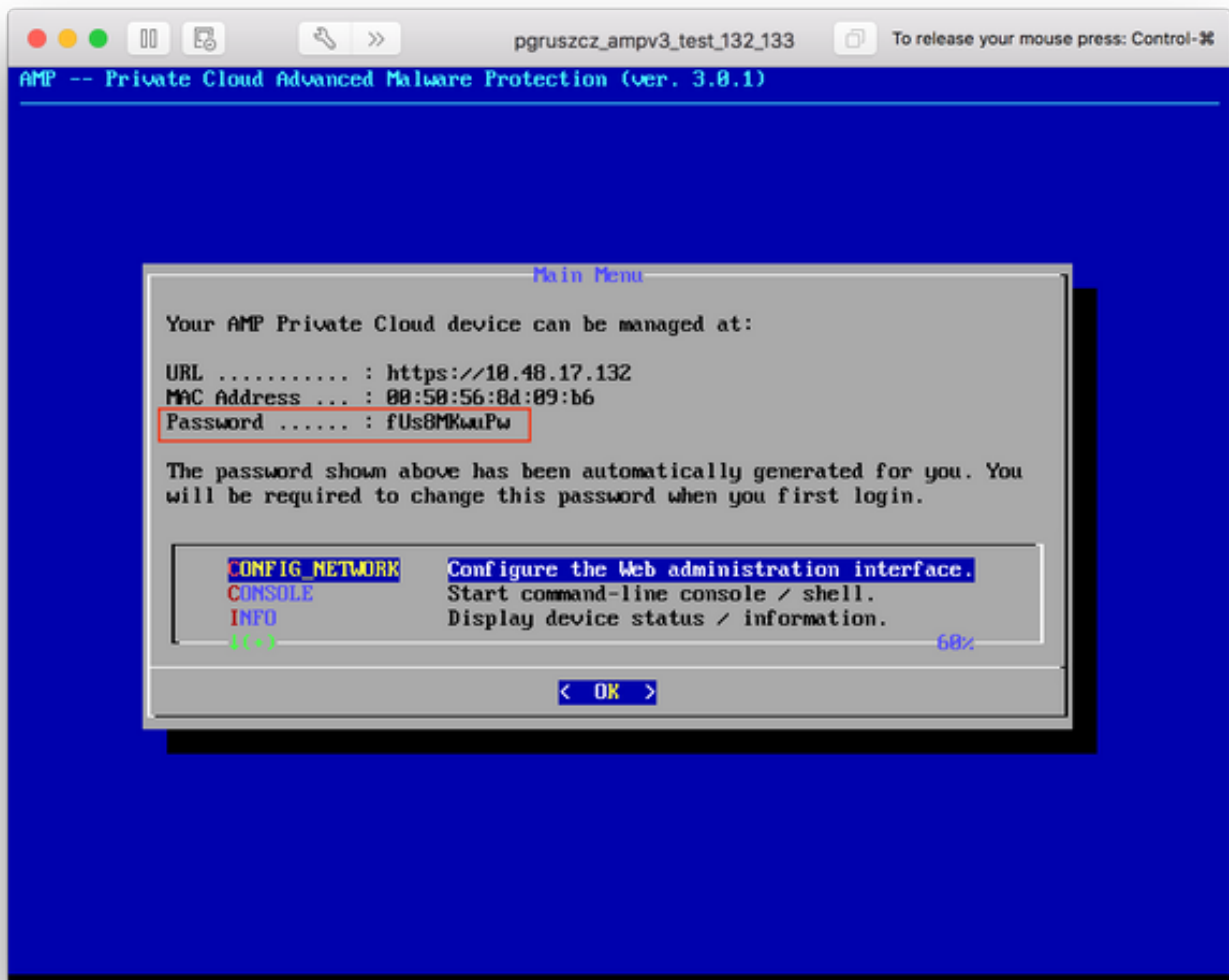
は、[No] を選択し、Enter を押します。



ステップ3:IPアドレス、ネットワークマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。図に示すように[OK]に移動します。Enterキーを押します。



ステップ4：ネットワーク設定を変更するには、インターフェイスを再起動する必要があります。再起動後、図に示すように、メインコンソールメニューが再表示されます。今回は、URL行にIPアドレスが表示されます。また、初期パスワードが表示されることに注意してください。これは、Webベースのセットアップで使用される1回限りのパスワード(後で初期パスワードとして参照)です。



ステップ5: Webブラウザを開き、アプライアンスの管理IPアドレスに移動します。FireAMPプライベートクラウドが最初に独自のHTTPS証明書を生成すると、証明書エラーが表示されます。FireAMPプライベートクラウドの自己署名証明書を一時的に信頼するようにブラウザを設定します。

ステップ6: 図に示すように、パスワードを入力するための画面が表示されます。コンソールで表示された初期パスワードを使用します。[Login]をクリックします。



Password Required

Authentication is required to administer your FireAMP Private Cloud device. The password can be found on the device console of your Private Cloud device.

This site is best viewed in: Internet Explorer 10+, Firefox 14+, Safari 6+, or Chrome 20+

[Support](#)

ステップ7：ログインが成功したら、パスワードを変更する必要があります。[Old Password]フィールドでコンソールの初期パスワードを使用します。[新しいパスワード]フィールドで新しいパスワードを2回使用してください。[パスワードの変更]をクリックします。

[Support](#) [? Help](#) [Logout](#)[Configuration](#) [Operations](#) [Status](#) [Integrations](#) [Support](#)

Password Expired

Change the password used to access the FireAMP Private Cloud Administration Portal and the device console. Note that this is also the root password for your device.

Warning

Your device password is used to authenticate to the Administration Portal as well as the device console. It may not be possible to paste complex passwords or passwords with non-keyboard characters into the device console.

4. バックアップの復元

ステップ1：管理ポータルの[Welcome]ページに、図に示すように、3.0.1 FireAMP仮想クラウドのインストール方法が2つ示されます。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore
- > License

Install or Restore

Either perform a clean installation or select a location to restore your device from. When restoring you will have the option to edit your configuration before restore proceeds.

Clean Installation

Start >

Restore

Local Remote Upload

Restore a recovery file using your browser. Note that this method is only recommended for small recovery files (less than 20MB).

+ Choose Restore File

/data

Start >

ステップ2：新しく作成したFireAMP仮想プライベートクラウドインスタンスにバックアップファイルをアップロードするには、次の3つの方法のいずれかを選択できます。

Local：デバイスにすでに存在しているバックアップファイルから設定を復元します（ファイルはSFTPまたはSCP経由でアプライアンスに置く必要があります）。復元プロセスが開始されると、ファイルは正しいディレクトリに抽出されます。このため、推奨は/dataディレクトリです。

リモート：リモートアクセス可能なHTTPサーバ上のファイルから復元します。

Upload：ブラウザでアップロードしたファイルから復元します。バックアップファイルが20MBより小さい場合にのみ動作します。

この例では、remoteオプションが選択されています。

注：HTTPサーバに対して適切な接続を許可する必要があります。バックアップファイルには、プライベートクラウドの観点からアクセスできる必要があります。

図に示すように、[Start]ボタンをクリックして復元を続行します。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore
- > License

Install or Restore

Either perform a clean installation or select a location to restore your device from. When restoring you will have the option to edit your configuration before restore proceeds.

Clean Installation

Start >

Restore

Local Remote Upload

Restore from a file on a remotely accessible server.

http://10.48.26.106/amp-backup-20190424-1044.11.bak

/data

Start >

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore
- > License

Install or Restore

Either perform a clean installation or select a location to restore your device from. When restoring you will have the option to edit your configuration before restore proceeds.

Clean Installation

Start >

Restore

Local Remote Upload

Restore from a file on a remotely accessible server.

http://10.48.26.106/amp-backup-20190424-1044.11.bak

/data

Start >

ステップ3：現在の設定をバックアップから復元する手順に置き換えます。デバイスのSSHホストキーと管理ポータルパスワードが置き換えられます。インストールに関して、設定の一部を確認できます。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License

Install or Restore

Either perform a clean installation or select a location to restore your device from. When restoring you will have the option to edit your configuration before restore proceeds.

Preparing Restore

Your restore file is being processed, please wait.

```
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/rhel/7/CURRENT_REVISION
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/rhel/6
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/rhel/6/ciscoampconnector-1.7.0.545-1.el6.x86_64.rpm
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/rhel/6/fireamp-linux.tar.gz
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/rhel/6/CURRENT_REVISION
portal/fireAMP/linux/1.7.0.545/update.xml
portal/fireAMP/protectent
portal/fireAMP/protectent/REVISION
portal/fireAMP/protectent/5.1.15.10683
portal/fireAMP/protectent/5.1.15.10683/installer-32-tcp.exe
```

Clean Installation

Start >

Restore

Local Remote Upload

Restore a recovery file using your browser. Note that this method is only recommended for small recovery files (less than 20MB).

+ Choose Restore File

Start >

ステップ4 : バックアップファイルのコピーが正常に完了すると、イメージに示すように復元ページにポップアップメッセージが表示されます。[管理ポータル^の再設定(Reconfigure Administration Portal Now)]ボタンをクリックして、復元手順を完了します。

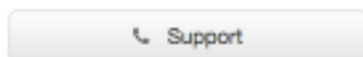
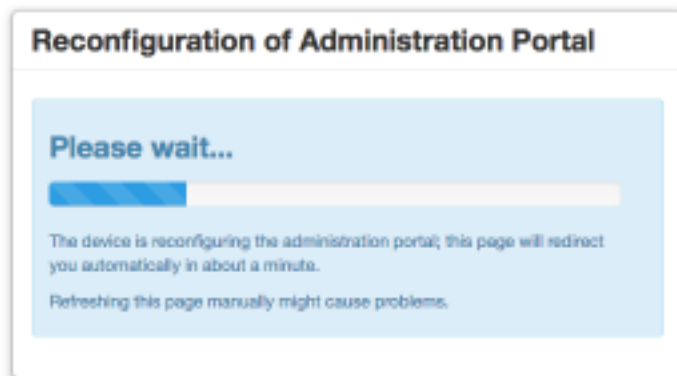


Reconfiguration of Administration Portal

Reconfiguration of the Administration Portal must be performed to update authentication configuration and certificates.

Reconfigure Administration Portal Now

Support



ステップ5：再構成が完了すると、図に示すように[Administration]ポータルページが再度表示されます。今後、ログインするには、2.4.4 FireAMP仮想プライベートクラウドバックアップのパスワードを使用する必要があります。

イメージは、適切なインストール作業の大部分（チェックポイント・マーク）を示しています。バックアップによってFireAMP仮想プライベートクラウド2.4.4から設定が復元されるため、これは予想されます。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management Center ✓

Other

- > Review and Install

▶ Start Installation

Install or Restore

Either perform a clean installation or select a location to restore your device from. When restoring you will have the option to edit your configuration before restore proceeds.

Restore Ready

Your configuration has been restored, and your data will be restored during installation. You may review and edit some parts of your configuration before proceeding with installation.

Clean Installation

Start >

Restore

Local Remote Upload

Restore a recovery file using your browser. Note that this method is only recommended for small recovery files (less than 20MB).

+ Choose Restore File

/data

Start >

5. 認証局

FireAMP仮想プライベートクラウドのバージョン3.0.1では、システムの動作に関する新しい機能と動作が導入されています。インストールを開始する前に、これらを設定して完了する必要があります。

以前のリリースで新しく存在しなかった最初のコンポーネントは、**Certificate Authorities**です。

[**認証局**]ページでは、カスタム認証局を使用する場合に、サービスのルート証明書を管理できます。必要に応じて、ルート証明書をダウンロードまたは削除できます。

注：認証局(CA)信頼ストアは、仮想クラウドサービス(適切な証明書チェーンを構築および検証する場合)にのみ使用されます。ThreatGridなどのさまざまなvPC統合には使用されません。

ステップ1:[Installation Options] パネルの[Configuration] -> [Certificate Authorities] セクションに移動します。図に示すように、[Add Certificate Authority] ボタンをクリックします。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Certificate Authorities

Add Certificate Authority

No certificate authorities have been uploaded to this device.

Next >

ステップ2：図に示すように[Add Certificate Root]をクリックし、証明書をアップロードします。Virtual Private Cloud(VPN)が証明書を受け入れるためには、記載されているすべての要件を満たす必要があります。

注：アップグレード手順では、次のセクションで説明する認証サービス証明書の署名に使用するルート証明書を追加する必要があります。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Add Certificate Authority

● Certificate Root (PEM .crt)

- Certificate file has been uploaded.
- Certificate is in a readable format.
- Certificate start and end dates are valid.
- Certificate end date is later than 20 months from today.
- Certificate file only contains one certificate.

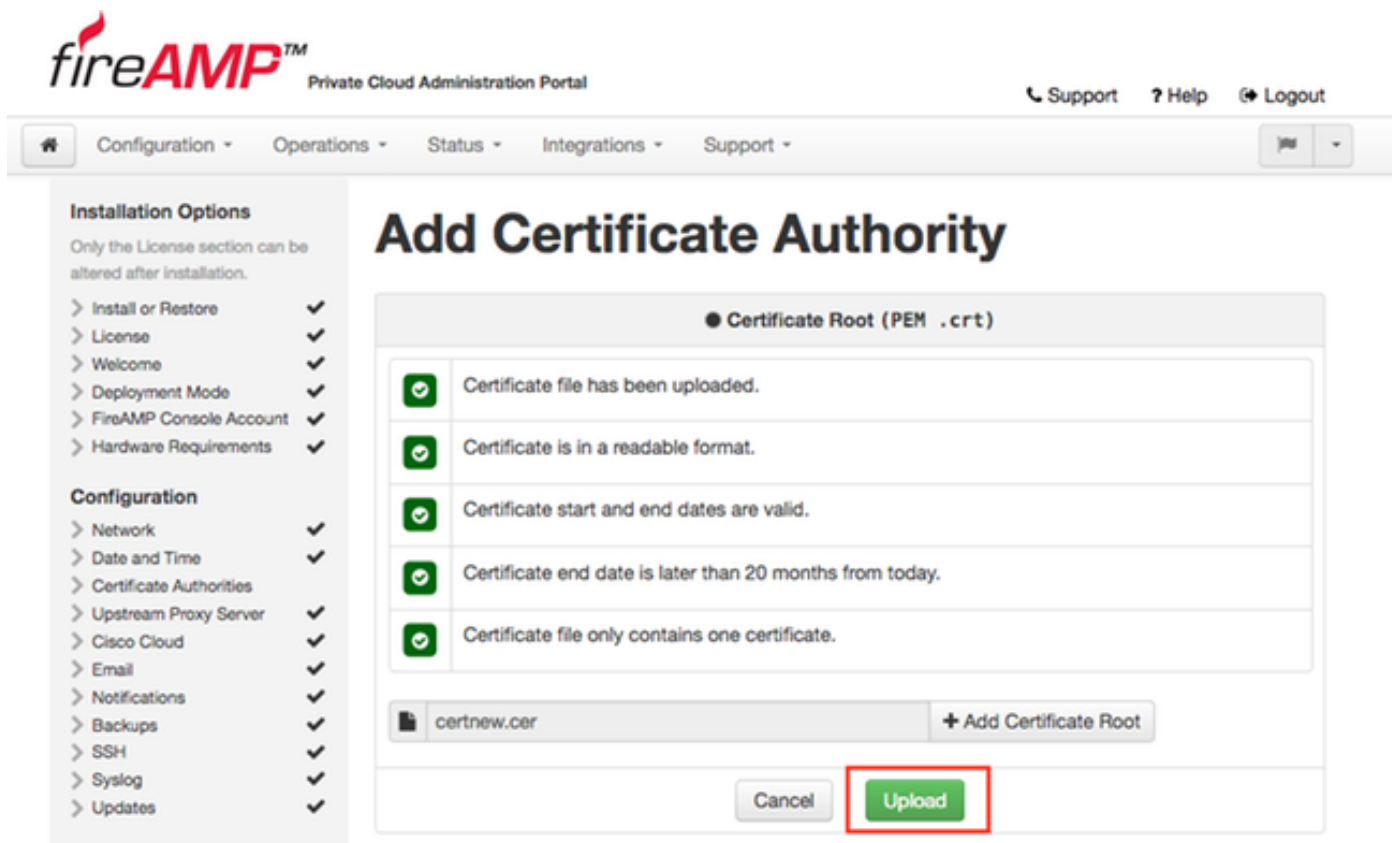
certnew.cer

+ Add Certificate Root

Cancel

Upload

ステップ3：証明書が更新されたら、図に示すように[Upload]ボタンをクリックして証明書をアップロードします。



下位の認証局を使用してサービス証明書に署名する場合は、このセクションでも証明書をアップロードします。

注意：認証サービスの自己署名証明書を生成する場合でも、次の手順に進む前に、[Certificate Authority]セクションに自己署名証明書がアップロードされていることを確認してください。

6. 認証サービス

2つ目のコンポーネントは3.0.1バージョンで追加され、バックアップからインポートされない場合は、[Services]セクションの[Authentication]になります。

認証サービスは、ユーザー認証要求を処理するために、今後のバージョンのプライベートクラウドで使用されます。将来の互換性のために、3.0.1バージョンで追加されています。

ステップ1:[Installation Options]パネルの[Services] -> [Authentication]セクションに移動します。一意の認証ホスト名を入力します。ホスト名セクションで指定したDNSエントリは、DNSサーバー上で正しく構成され、Virtual Private CloudコンソールインターフェイスのIPアドレスをポイントしている必要があります。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management Center ✓

Authentication Configuration

Authentication Hostname

HELP

authentication.amptest.pgruszcz.com

Validate DNS Name

Authentication Certificate

Replace Certificate

No certificate has been provided for this service.

Next >

ステップ2：ホスト名を指定して適切に解決できたら、図に示すように[証明書の置き換え]ボタンをクリックします。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management Center ✓

Authentication Configuration

Authentication Hostname

HELP

authentication.amptest.pgruszc.com

Validate DNS Name

Authentication Certificate

Replace Certificate

No certificate has been provided for this service.

Next >

注：証明書の生成に関するヘルプが必要な場合は、次の記事を参照してください。[ハードウェア要件の詳細については、「AMP VPC 3.x以降のインストールに必要な証明書を生成して追加する方法」](#)を参照してください。

ステップ3：図に示すように、[Choose Certificate]ボタンをクリックして、認証サービス証明書をアップロードします。

Installation Options
Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management ✓
- > Center ✓

Other

- > Review and Install

[▶ Start Installation](#)

Authentication Configuration

Authentication Hostname HELP

authentication.amptest.pgruszc.com Validate DNS Name

Authentication Certificate Undo Replace Certificate

● Certificate (PEM .crt)	🔍 Key (PEM .key)
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate file has been uploaded.	<input checked="" type="checkbox"/> Key file has been uploaded.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate is in a readable format.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains a supported key type.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate start and end dates are valid.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains public key material.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a subject.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains private key material.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a common name.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains a public key matching the uploaded certificate.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a public key matching the uploaded key.	
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate matches hostname.	
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate is signed by a trusted root authority.	

private.key + Choose Key

authentication_serv + Choose Certificate

[Next >](#)

ステップ4：次に、証明書の秘密キーファイルをアップロードします。キーを追加するには、[キーの選択]ボタンをクリックします。

Installation Options
Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management Center ✓

Other

- > Review and Install

[▶ Start Installation](#)

Authentication Configuration

Authentication Hostname HELP

authentication.amptest.pgruzszz.com Validate DNS Name

Authentication Certificate Undo Replace Certificate

● Certificate (PEM .crt)	🔍 Key (PEM .key)
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate file has been uploaded.	<input checked="" type="checkbox"/> Key file has been uploaded.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate is in a readable format.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains a supported key type.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate start and end dates are valid.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains public key material.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a subject.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains private key material.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a common name.	<input checked="" type="checkbox"/> Key contains a public key matching the uploaded certificate.
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate contains a public key matching the uploaded key.	
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate matches hostname.	
<input checked="" type="checkbox"/> Certificate is signed by a trusted root authority.	

private.key + Choose Key

authentication_serv + Choose Certificate

[Next >](#)

ステップ5：次のステップに進む前に、すべての要件が満たされていることを確認する必要があります。認証サービスの署名に使用するルート証明書が認証局ストアに正しく配置されている場合は、強調表示された要件が満たされています。

注意：この段階でのみ、他のすべてのサービスのホスト名を変更できます。インストールが完了すると、サービスのホスト名を変更できなくなります。後で変更できるのは証明書だけです。このような運用のリスクを理解しておく必要があります。コネクタまたはネットワークデバイス用AMPで使用されるサービスのホスト名を変更すると、アップグレードが完了した後にクラウドと通信する際に問題が発生する可能性があります。

7. 設置

ステップ1：各セクションが完了し、有効としてマークされたら、インストールを開始します。図に示すように、[Review and Install]セクションに移動し、[Start Installation]ボタンをクリックします。

Installation Options

Only the License section can be altered after installation.

- > Install or Restore ✓
- > License ✓
- > Welcome ✓
- > Deployment Mode ✓
- > FireAMP Console Account ✓
- > Hardware Requirements ✓

Configuration

- > Network ✓
- > Date and Time ✓
- > Certificate Authorities ✓
- > Upstream Proxy Server ✓
- > Cisco Cloud ✓
- > Email ✓
- > Notifications ✓
- > Backups ✓
- > SSH ✓
- > Syslog ✓
- > Updates ✓

Services

- > Authentication ✓
- > FireAMP Console ✓
- > Disposition Server ✓
- > Disposition Server ✓
- > Extended Protocol ✓
- > Disposition Update ✓
- > Service ✓
- > Firepower Management Center ✓

Other

- > Review and Install

▶ Start Installation

Review and Install

Review the following information and, once you are satisfied with your configuration settings, begin the installation. Note that the configuration shown below cannot be altered after installation.

Restore Ready

Your configuration has been restored, and your data will be restored during installation. You may review and edit some parts of your configuration before proceeding with installation.

Installation Type Edit

Cloud Proxy

- Requires an Internet connection and communication with FireAMP Connectors managed by this device.
- Disposition queries are proxied to the Cisco Cloud.
- Content updates contain TETRA definitions.
- Content and software updates can be retrieved and applied automatically.

FireAMP Console Account Edit

Name	Piotr Gruszczynski
Email Address	pgruszcz@cisco.com
Business Name	Cisco - pgruszcz

Recovery

When restoring from a backup, a recovery image is not required.

▶ Start Installation

ステップ2：管理者ポータルに、現在の状態、開始日、およびログが表示されます。サポートの注意が必要なエラーや問題が発生した場合は、図に示すように、[Download Output]ボタンをクリックしてログを収集し、それらをTACケースに添付します。

The device is installing...

Please wait for this page to redirect you. Refreshing manually might cause problems. Installation time is typically under 20 minutes.

State	Started	Finished	Duration
▶ Running	Fri Apr 26 2019 13:54:03 GMT+0200 (Central European Summer Time) 0 day, 0 hour, 1 minute, 14 seconds ago	⌚ Please wait...	⌚ Please wait...

Your device will need to be rebooted after this operation.

Reboot

Output

```
[2019-04-26T11:55:10+00:00] DEBUG: Current content's checksum:
[2019-04-26T11:55:10+00:00] DEBUG: Rendered content's checksum: 1c2c8f5383551c7c76409b59eec5833923094af0c69d8d967a552c3d47f2a609
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/config/linux/config_items.chef.yml] updated content
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/config/linux/config_items.chef.yml] owner changed to 0
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/config/linux/config_items.chef.yml] group changed to 0
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/config/linux/config_items.chef.yml] mode changed to 644
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/config/linux/config_items.chef.yml] not queuing delayed action run on execute[reset_policy_network_items] (delayed), as it's already been queued
[2019-04-26T11:55:10+00:00] INFO: Processing template[/opt/fire/amp/portal/config/virtual/config_items.chef.yml] action create (fireamp-portal::config_chef line 70)
[2019-04-26T11:55:10+00:00] DEBUG: Current content's checksum:
[2019-04-26T11:55:10+00:00] DEBUG: Rendered content's checksum: 06c8c02083c15cab1270ec1e3e62c593d5627a387793cce53ae290817d555b1c
```

Download Output

ステップ3：インストールが正常に完了したら、デバイスを再起動してプロセスを完了する必要があります。図に示すように、[Reboot]ボタンをクリックして再起動手順を続行します。

The device is installing...

Please wait for this page to redirect you. Refreshing manually might cause problems. Installation time is typically under 20 minutes.

State	Started	Finished	Duration
✓ Successful	Fri Apr 26 2019 13:54:03 GMT+0200 (Central European Summer Time) 0 day, 0 hour, 10 minutes, 23 seconds ago	Fri Apr 26 2019 14:03:57 GMT+0200 (Central European Summer Time) 0 day, 0 hour, 0 minute, 28 seconds ago	0 day, 0 hour, 9 minutes, 54 seconds

Your device will need to be rebooted after this operation.

Reboot

Output

```
un (/opt/fire/chef/cookbooks/daemontools/providers/service.rb line 148)
[2019-04-26T12:03:39+00:00] INFO: execute[/opt/fire/embedded/bin/svc -t /service/fireamp-haproxy] ran successfully
[2019-04-26T12:03:39+00:00] INFO: template[/opt/fire/amp/portal/db/migrate/20190426120103_update_license_summary_2019
0426120051.rb] sending run action to execute[run_migrate_license_summary] (delayed)
[2019-04-26T12:03:39+00:00] INFO: Processing execute[run_migrate_license_summary] action run (fireamp-onprem::license
line 142)
[2019-04-26T12:03:57+00:00] INFO: execute[run_migrate_license_summary] ran successfully
[2019-04-26T12:03:57+00:00] INFO: Chef Run complete in 186.283958188 seconds
[2019-04-26T12:03:57+00:00] INFO: Running report handlers
[2019-04-26T12:03:57+00:00] INFO: Report handlers complete
Sending system notification (this may take some time).
Registration against the FireAMP Disposition Server has previously succeeded.
```

=====
Installation has finished successfully! Please reboot!
=====

Download Output

ステップ4：リブート手順が完了したら、管理者ポータルとコンソールポータルにログインできます。アップグレード手順が完了しました。

8. アップグレード後のチェック

デバイスをリブートしたら、復元が正常に完了したことを確認してください。

ステップ1：コネクタが新しくインストールされた仮想アプライアンス3.0.1と通信できるかどうかを確認します。

ステップ2：イベント、デバイスラジエクトリ、およびコンピュータオブジェクトが正しく復元され、コンソールポータルに表示されることを確認します。

ステップ3:FMC、ESA、WSAなどのネットワーク統合向けAMPがある場合は、それらがFile Dispositionサーバと通信できることを確認します。

ステップ4：コンテンツ/ソフトウェア([Operations] > [Update Device])のアップデートを確認し、そのインストールを続行します。

アップグレードが正常に行われるよう、テストを実行することを強く推奨します。

仮想プライベートクラウド3.0.1の変更

1. Windows Connectorバージョン6.1.7

プライベートクラウド3.0.1は、6.1.7 Windows Connectorバージョンのサポートとともに出荷されます。このバージョンに関するドキュメントは、「[Release notes for 6.1.7](#)」のリンクに記載されています。

注意： 証明書を変更した場合は、Windows Connectorのバージョン6.1.7へのアップグレードまたはインストールの前に、プライベートクラウドサービスに使用される証明書がエンドポイント自体で信頼されていることを確認してください。信頼は、ユーザーではなくマシンレベルで行う必要があります。この条件が満たされない場合、コネクタは、プライベートクラウドによって提示された証明書を信頼せず、その証明書は切断状態に維持されます。

2. 認証局と認証サービス

変更については、3.0のユーザガイドで詳しく説明しています。[プライベートクラウドユーザガイド](#)。

認証局を使用する場合は、サービスのルート証明書を管理できます。必要に応じて、ルート証明書をダウンロードまたは削除できます。

認証サービスは、ユーザー認証要求を処理するために、今後のバージョンのプライベートクラウドで使用されます。将来の互換性のために、3.0.1バージョンで追加されています。